

うつくしまB a n d e（絆）ドイツ派遣事業報告

- [主 催] ドイツ連邦共和国ライン・ノイス郡スポーツ連盟
財団法人福島県体育協会うつくしま広域スポーツセンター
- [共 催] 福島県 福島県教育委員会
- [協 力] J A L P A K フランクフルト支店
- [期 間] 平成23年8月1日（月）～8月10日（水） 8泊10日
- [場 所] ドイツ連邦共和国ライン・ノイス郡
- [派遣団員] 県内総合型地域スポーツクラブ会員の中学生20名
団長1名・事務局員2名

本事業は、平成20年度まで実施されてきた「うつくしま広域スポーツセンタードイツ研修」の受け入れ先であるドイツ連邦共和国ライン・ノイス郡のスポーツ連盟からの「東日本大震災で被災した福島県の総合型地域スポーツクラブで活動している中学生を招待し、スポーツ交流を通じて福島県の復興に向けて子供たちを元気づけたい。」という申し出を受けて実施されました。

県内総合型地域スポーツクラブ会員の中学生で、クラブ代表者からの推薦を受けた候補者の中から選考された20名の派遣団員が、ホームステイでドイツの生活文化についての体験的な学習をしながら、ホストファミリーや関係者との交流をしてきました。また、スポーツクラブの先進国であるドイツのスポーツクラブでの活動をとおして研修を深め、クラブ関係者との交流も実施してきました。その中で、派遣団員が将来のスポーツ振興を担う人材として成長していくための資質向上も図られました。



内容は以下のとおりでした。

月 日	内 容
8/1(月)	出発式昼食会 福島駅西口発 成田市内宿泊
8/2(火)	成田国際空港発 フランクフルト空港着 ノイス郡着(ノルトバートノイス) ノイス郡スポーツ連盟による歓迎 ホストファミリー宅へ分散
8/3(水)	午前－ホストファミリーとの活動 午後－グレーナーTV 体操クラブでスポーツ交流
8/4(木)	午前－TSV バイヤードルマーゲンでスポーツ能力テスト 午後－タンネンブッシュの動物・森林公園で研修

8/5(金)	午前－ノルトバートノイスで水泳能力テスト 午後－ホストファミリーとの活動
8/6(土)	ケルン探索 ケルン大聖堂(塔へ登頂) 遊覧船でライン川下り ケーブルカーでライン川横断 ケルン旧市街で夕食
8/7(日)	午前－ビューデリヒのスポーツ公園でテニス、バトミントン 午後－ビュットゲンの屋内自転車競技場から二人乗り自転車でサイクリング
8/8(月)	ノイス屋内スキー場でスキー、スノーボード、アスレチック 夕方－ヴェックホーフェンのスポーツ施設でお別れパーティー
8/9(火)	午前－ホストファミリーとお別れ ノイス郡庁舎訪問 午後－ノイス市内散策 フランクフルト空港発
8/10(水)	成田国際空港着 福島駅西口着(いわき IC 安達太良 SA 経由)

事業における活動内容については、ライン・ノイス郡スポーツ連盟が立案し、うつくしま広域スポーツセンターが福島県の窓口となり連絡調整を行って決定されました。経費は、ライン・ノイス郡スポーツ連盟がドイツ入国後の経費と派遣団員20名の航空チケット代を負担し、福島県体育協会が日本国内での経費と団長、事務局員の航空チケット代、通訳経費を負担しました。



ドイツでの各種活動には、ライン・ノイス郡内のスポーツクラブと企業がスポンサーとして関わり、派遣団員の活動と経費をサポートしてくれました。

スポーツクラブでは、東日本大震災で被災した福島県の子供たちが、原発事故により屋外での活動が思うように行えなくなっていることや、屋内体育施設が避難所となって使用できなくなっていることなどを理解し、派遣団員が思いきり体を動かすことができるような活動プログラムを準備してくれていました。

ホームステイ先で派遣団員は、片言の英語やボディランゲージでの意思疎通で気持ちを通じ合わせながら、温かく迎え入れてくれたホストファミリーの方々と親交を深めていました。言葉が通じなくても心は通じ合えることを体感できたことは、派遣団員にとって貴重な経験となったようです。

本事業名に入っているB a n d e (絆)という言葉は東日本大震災後にクローズアップされていますが、日本とドイツ、そして福島県とライン・ノイス郡には以前から絆がありました。それを今回の事業をとおしてさらに深めることができたと確信しています。そして、派遣団員となった福島県の子供たちはドイツの皆さんからたくさんの元気をいただきました。

最後に、本事業の実施にあたり御尽力いただいたドイツ連邦共和国ライン・ノイス郡関係者、同スポーツ連盟関係者、派遣団員を受け入れて下さったホストファミリーの皆様、スポーツクラブ及び関係企業の皆様、国内の関係各位の皆様に感謝申し上げます。

以下が活動の様子です。

ノイス郡スポーツ連盟による歓迎の様子 8/2(火)夕方



歓迎の会場



スポーツ連盟理事長の挨拶



ホストファミリーと対面

グレーナーTV体操クラブでのスポーツ交流の様子 8/3(水)午後



グループ作りゲーム



ゴール型のニュースポーツ



意見交換会の様子

TSV バイヤードルマーゲンでのスポーツ能力テストの様子 8/4(木)午前



陸上競技場での集合写真



75m走の様子



ハイジャンプの様子

タンネンブッシュの動物・森林公園 8/4(木)午後



環境保全活動についての説明



森林の役割についての説明



動物公園の広場でスポーツ

ノルトバートノイスでの水泳能力テストの様子 8/5(金)午前



水深3.95mのプール



200mのタイム測定



ウォータースライダーも完備

ケルン探索の様子 8/6(土)午前・午後・夕方



ケルン大聖堂



ライン川下りの船上



ケルン市街地での様子

ビューデリヒのスポーツ公園でのテニス、バドミントンの様子 8/7(日)午前



インストラクターからの説明



テニスの様子



バドミントンの様子

二人乗り自転車でのサイクリングの様子 8/7(日)午後



サイクリングの様子



サイクリングの様子



ビルクホーフ公園で休憩

ノイスの屋内スキー場での様子 8/8(月)午前・午後



スキーの様子



スノーボードの様子



アスレチックの様子

ヴェックホーフェンのスポーツ施設でのお別れパーティーの様子 8/8(月)夕方



お茶を点ててのお礼



感想とお礼の言葉



ホストファミリーの様子

ノイス郡庁舎訪問の様子 8/9(火)午前



ノイス郡副郡長の挨拶



団員代表からのお礼の言葉



スポーツバッジの授与